

地域コミュニティの推進

～地域協力ネットワークによるコミュニティ活動～

1 目的

市民と行政が『協働』して地域課題を解決し、安全・安心で住みやすい「まちづくり」を推進します。

地域協力ネットワークは、住民や自治会・町内会など地域で活動する団体、企業、NPO、行政機関などをつなぐ役割を担い、自分たちの「まち」について考え、行動して、まちづくりを進める住民自治組織です。



2 地域協力ネットワークの取組み

① 第1号 南部地域協力ネットワーク ～只今 活動中～

市で初めて設立した南部地域協力ネットワーク（南町、向台町、新町、柳沢、東伏見）は、活動開始から丸2年を迎え、広報 PR と各団体の活動の情報共有を中心に活動しています。2月24日には、活動の一環として、『暮らしに役立つ講演会～地域でつながろう！～』と題して、講演会を実施します。

② 第2号 西部地域協力ネットワーク ～新たに設立～

第2号となる西部地域協力ネットワーク（芝久保町、西原町、緑町、ひばりが丘、谷戸町）は、2月21日に設立します。これまで1年以上にわたり住民の皆さんとともに準備を進めてまいりました。「にしにしnet.」という名称で、活動をスタートします。自由な発想で活動する取組みを一緒に進めたいという方のご参加をお待ちしています。

【問い合わせ先】 協働コミュニティ課（TEL：042-438-4046）

資料のポイント

- 市民や団体が自由な発想で、まちを元気にしていきます
- 市民団体の連携・協力がまちづくりの大きな力となっていきます。

